



はじめに

ローカルヒーローと
メディアと方言観光・土産の宣伝に
使われる方言

ーヴァーチャル方言のWeb vs 実店舗ー

メディアに現れる
関西弁方言キャラクターの
比較

ー漫画とアニメ、日本語版と韓国語版ー

二セ方言使用の
意識と実態

あとがき

 観光・土産の宣伝に
使われる方言

ーヴァーチャル方言のWeb vs 実店舗ー



3.3 楽天Webサイト

0312049 矢野裕里恵

3.3.1 調査対象

楽天Webサイト『まち楽』で47都道府県それぞれのTOPページのバナーで方言が使用されているか。

表1 方言の使用個数

都道府県名	個数	都道府県名	個数
北海道	1	岩手県	2
福井県	1	大阪府	2
広島県	1	徳島県	1
高知県	3	福岡県	1
熊本県	1	沖縄県	1

総使用個数14個

3.3.2 使用方言における活用形

図4 品詞

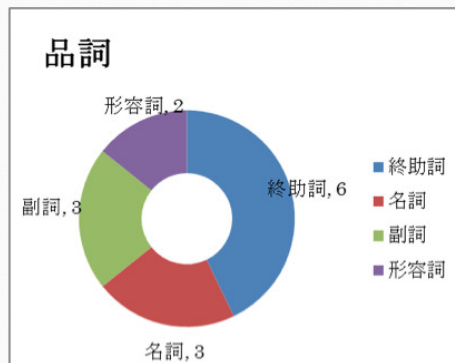
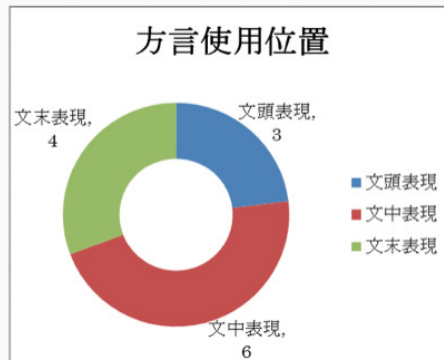


図5 方言使用位置



3.3.3 考察

方言使用が見られた県は10/47都道府県で、内訳は北海道1、岩手県2、福井県1、大阪府2、広島県1、徳島県1、高知県3、福岡県1、熊本県1、沖縄県1であった。方言を個数で数えると14個。品詞で分類してみると圧倒的に終助詞が多かった。(～さい、ぜよ等)

方言がフレーズ内で使われている位置としては大きく差はでなかったものの、文中表現が多かったことがわかる。1つのフレーズといっても2文になっているものもあったためであると考え。

全国的な方言使用の傾向においては、四国・中国・九州で5/10都道府県と半分を占めており、南方に方言使用の傾向が高いということが推測された。

→ 3.1 調査概要

→ 3.2.観光協会Webサイト(滝本圭佑)

→ 3.4.実店舗調査結果(宮寺ひかり)